

酸化還元酵素を範としたエネルギー変換反応の構築

徳永, 泰介

<https://doi.org/10.15017/1931871>

出版情報 : Kyushu University, 2017, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :



氏 名	徳永 泰介				
論 文 名	酸化還元酵素を範としたエネルギー変換反応の構築				
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	氏名	小江 誠司
	副 査	九州大学	教授	氏名	久枝 良雄
	副 査	九州大学	教授	氏名	後藤 雅宏

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究では、ギ酸水素リアーゼの反応メカニズムを **Ru** モデル錯体を用いて詳細に検討している。また、光化学系 II の光阻害状態が酸素によって修復される新しいメカニズムを **Mn** モデル錯体を用いて提案している。本研究で得られた知見は、酵素の反応メカニズムの解明だけでなく、ギ酸からの水素発生触媒や、酸素の還元触媒の分子設計においても有益であり、錯体化学と触媒化学上、価値ある業績であると認める。

よって、博士（工学）の学位に値すると認める。